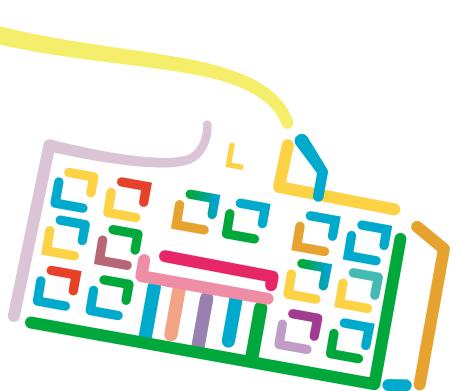


がっこうの
ふつうを
ほどくとー。



第60回 特別展

多様性を受けとめる学校づくりのために DE&Iの観点で“あたりまえ”を見直す

2025

12/6^{SAT} → 3/29^{SUN}

9:00-17:00

休館日は第4月曜を除く月曜日、
月曜日が祝日の場合は翌日。
年末年始の休館日は12/28～1/5。

2026

会 場

福岡県人権啓発情報センター

春日市原町3丁目1-7 クローバープラザ7階

入場料

大人200円／高校・大学生100円

中学生以下・65歳以上等は無料

主 催：福岡県、(公財)福岡県人権啓発情報センター

後 援：福岡県教育委員会、福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会

企 画：Demo(東京都) / (公財)福岡県人権啓発情報センター

デザイン：シーグレーブデザイン合同会社(福岡市)

多様性を受けとめる学校づくりのために ～DE&Iの観点で“あたりまえ”を見直す～

学校に、みんなが安心できる“ふつう”を。

学校・教室には、さまざまな「ちがい」を持った子どもたちがいます。その中には、今の環境と合わず、生きづらさを感じている子もいます。すべての子が「ここにいていい」と感じられる学校にするために、大人にできることって?

DE&Iをキーワードに、みなさんと考えます。

<DE&Iとは>

多様性(Diversity)、公正(Equity)、包摶(Inclusion)の頭文字を組み合わせた言葉。異なるバックグラウンドや特性をもった個人が平等に尊重され、参加できる環境をめざす視点や取り組みのこと。

特別展のプロデュースは「Demo」

「Demo」:代表/武田 緑(学校DE&Iコンサルタント) 所在/東京都
DE&Iの取り組みを学校をはじめとする教育の現場に届けるために、
発信や啓発、現場への伴走支援などを行っている。

展示の企画・制作は、Demo代表の武田緑さんとメンバーの吉川寛(ひろ)さんに参加いただきました。また展示・空間デザインは、シーグレーブデザイン合同会社(福岡市)。会場に教室空間を2つ再現し、比較することで学校の”ふつう”を問い合わせ体験をしていただきます。



会場イメージ(写真は第58回特別展会場の様子)

特別展の見どころ

見どころ
1

ようこそ!学校DE&Iの世界へ

からだのはたらき、五感の感じ方、性別、好きになる人、ルーツや文化、家族のかたちや状態、得意なこと・苦手なこと…など、子どもたちは一人ひとり、それぞれの”ふつう”を生きています。学校にすでにある、豊かな多様性をパネルで見える化します。

見どころ
2

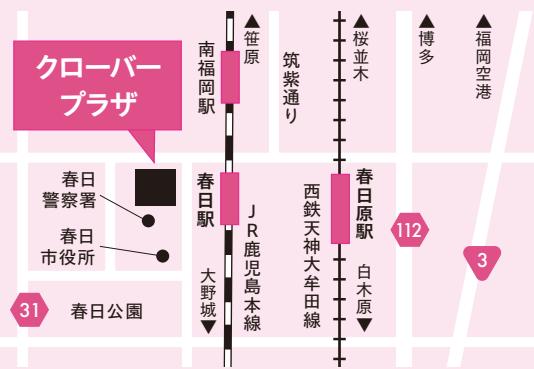
学校に“バリア”がある?

かつて子どもだった、マイノリティ性を持つ当事者にインタビューをおこない、学校で感じたバリア、困りごとを語っていただきました。当事者が感じた学校のバリアをパネルと現物展示で追体験していただきます。

見どころ
3

学校DE&Iを広げよう ～見方・考え方・好事例～

学校でDE&Iを進めるうえで役に立つ・押さえておきたい知識や考え方をわかりやすく解説します。また、学校現場やその先の就労の場における先進的な取り組みも紹介。来場者の皆さんのが「自分の現場でできること」を考えられるコーナーです。



ご来場は公共交通機関をご利用ください。

交通のご案内

クローバープラザ 7F (福岡県人権啓発情報センター)

福岡県春日市原町3丁目1-7

JR鹿児島本線「春日」駅から90m 西鉄天神大牟田線「春日原」駅から720m

お問い合わせ

(公財)福岡県人権啓発情報センター

TEL.092-584-1271 | <https://www.fukuokaken-jinken.or.jp>

ひとりで悩まず
ご相談ください

みんなの人権110番

TEL.0570-003-110

月～金 8:30～17:15

最寄りの
法務局に
つながります

ふくおか人権ホットライン

TEL.092-724-2644

毎月第4金曜日 15:00～18:00

弁護士が
無料で
法律相談に
応じます

公式HP

